

ご案内

令和 7 年 5 月 2 9 日

令和 7 年度三重県建設技術センター建設技術研修

主催：（公財）三重県建設技術センター

共催：（一社）三重県建設資材試験センター

公益財団法人三重県建設技術センターと一般社団法人三重県建設資材試験センターは、地域社会の健全な発展と安全・安心な住環境を実現するための人材育成に努めています。

令和 7 年度も建設技術研修について、建設関係の皆様を対象に、技術力の向上と知識の習得を目指した種々の研修会を開催いたします。

今回は、下記の研修を募集いたしますので、この趣旨をご理解いただき、関係の皆様のご積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

研修名

「コンクリート構造物の補修技術」 7 月 8 日（火）開催

・ 詳細は、別紙の実施要領を参照してください。

お問い合わせ

〒514-0002 三重県津市島崎町 56 番地
（公財）三重県建設技術センター総務研修課
Tel 059-229-5624 Fax 059-229-5617



「コンクリート構造物の補修技術」

1. 目的

社会インフラの長寿命化を図ることを目的に、コンクリート構造物に発生する劣化のメカニズムや診断の基本を学ぶとともに、劣化の種類や進行度に応じた各種補修工法の概要と、その選定に関する基本的な考え方について、事例を交えながら理解を深め、現場での実務対応力の向上を目指します。

2. 研修日：令和7年7月8日(火) 13:30~16:30

3. 研修会場：三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2階 セミナー室A
三重県津市一身田上津部田1234番地

4. 受講対象者：県、市町、公社等職員及び建設業関係社員

5. 研修内容、講師：研修スケジュール参照

6. 募集人数：40名

7. 申込方法・締切日：令和7年7月1日(火)

(1)「研修受講申込書」(様式1)にご記入のうえ、(公財)三重県建設技術センター総務研修課あて(FAX:059-229-5617)にお申し込みください。

(2)請求書については、区分を選択してください。Web請求書をご希望される場合は、ご指定のメールアドレスにお送りさせていただきますので、お手続きをお願いします。

(3)申込み多数の場合は、先着順に受講者を決定します。なお申込み後、受講者に変更が生じた場合、必ずご連絡してください。また申込み人数が少ない場合は中止することがあります。

8. 受講料のお支払い

(1)受講料：7,150円/人(うちテキスト代 660円) 消費税10% 650円

(2)お支払方法：締切日までに金融機関への振込にてお願いします。なお振込手数料はご負担ください。締切日以降のキャンセルについての返金は致しません。

金融機関名：三十三銀行津駅西支店 普通預金 No. 700489

登録番号：T9190005009720 公益財団法人三重県建設技術センター 理事長 佐竹 元宏
ザイ)ミエケンケンセツギジュツセンター

9. 持参品：筆記用具、CPDS技術者証(QRコード)※希望者のみ、など

10. その他

(1)建設系CPD単位取得対象研修の学習履歴申請を主催者が行います。CPDを希望される場合、申込書のCPD欄に○印をしてください。

・土木系：(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS「3unit」

研修当日、技術者証(QRコード)を印字し、ご持参ください。

・建築系：建築CPD運営会議「3単位」

研修会当日、技術者証、ユーザーIDとパスワードをご確認のうえ、会場にて申請してください。

(2)駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

(3)受講に際し、受講票の発行は行っておりませんので、ご了承ください。

お問い合わせ

(公財)三重県建設技術センター総務研修課 担当：塩冶・笠井

〒514-0002 三重県津市島崎町56番地 TEL: 059-229-5624 FAX: 059-229-5617

ホームページ：<http://www.mie-kengi.or.jp> ・当日 TEL: 090-5603-6336

令和 7 年度建設技術研修

「コンクリート構造物の補修技術」スケジュール

主 催：公益財団法人三重県建設技術センター

共 催：一般社団法人三重県建設資材試験センター

後 援：三重県県土整備部

日 時：令和 7 年 7 月 8 日（火）13：30～16:30

会 場：三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2 階 セミナー室 A

時間	(h)	内 容	講 師
13:30		研修受講説明、注意事項など	
13:35		① コンクリートの劣化メカニズムとその事例 ・土木構造物のさまざまな劣化事例 ・コンクリートの塩害、中性化、ASR、凍害 ② 劣化診断の着目点と補修技術 ・コンクリート構造物の点検・調査・診断 ・一般的な補修材料、補修工法 ③ 補修工法選定の基本的な考え方 ・亜硝酸リチウムを用いた補修技術 ・予防保全と事後保全の補修工法選定 ・具体的な維持管理の取り組み事例	
	3.0	（概要） 本研修は、コンクリート構造物の維持管理に関する基礎知識全般の習得を目的とします。 まず、コンクリートの主な劣化として塩害、中性化、アルカリシリカ反応（ASR）、凍害を挙げ、それらの劣化メカニズムを解説します。 次に、適切な補修を行うための点検・調査・診断の着目点を挙げるとともに、各種補修材料、補修工法の概要を紹介します。 最後に、補修工法選定の基本的な考え方の解説として、劣化原因と劣化程度に応じてどのような補修工法を適用すべきかについて整理し、取り組み事例を交えて解説します。	（一社）コンクリートメン テナンス協会 技術委員長 江良 和徳
16:25			
16:30	3.0	研修終了、アンケート	